忍路

教　育　目　標

かしこく
やさしく
たくましく

令和８年１０月３０日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより７号
本庄　有希子

忍路小中ＨＰ　https://www.otaru.ed.jp/osyoro-psjh/

違う色 合わせてきれい 虹になる
～心をつなぐ、やさしさと感謝の色彩～

校長　本庄　有希子

本校では、忍路中央小学校・忍路中学校共通で、「かしこく　やさしく　たくましく」を教育目標として掲げております。中でも「やさしく」においては、「自分を大切にする心で、周りの人を温かく包み込むやさしい子」を目指す子ども像として、日々温かな心を育んでおります。

この目標にあたたかい花を咲かせるように、うれしいお知らせがありました。後志「絆づくりメッセージコンクール」のことば・メッセージ団体の部において、

忍路っ子委員会：**「譲り合い　感謝する気持ち　大切に」**
中学校の生徒会：**「違う色　合わせてきれい　虹になる」**

で見事、ダブルで奨励賞を受賞しました。小学生と中学生それぞれの視点から相手を思いやる気持ちをことばにして、共に評価されたことを大変誇らしく思います。

また、先日行われた小中発表会では、小学生、中学生、園児、卒業生と学年の枠を越えて楽しそうに遊ぶ姿が見られました。お兄さん・お姉さんたちが下の世代を温かく見守り、小さな子どもたちが憧れの眼差しを向ける。まさに中学校のことばにある「違う色（一人ひとりの個性や学年）」が重なり合い、美しく大きな「虹」を描いているような光景でした。

さらに、全校で取り組んだ「ありがとう集め」では小中学生が仲間への感謝の気持ちを付箋に託し、温かい気持ちを共有しました。そのとき寄せられたことばの一部を紹介します。

- **「中学生のみなさんは、小学生のあこがれです」**（小学生より）
- **「小学生がしっかり話を聞いてくれてありがとう」**（中学生より）
- **「分からないところをやさしく教えてくれたり、休み時間に一緒に遊んでくれたりしてうれしかった」**
- **「いつも笑顔で一緒にいると楽しくなりました」**

相手のよさを見つけ、直接ことばにして伝え合う子どもたちの姿には、まさに「自分を大切にし、周りを温かく包みこむやさしさ」が満ちあふれていました。

相手を思いやる**「譲り合い」**と**「感謝の気持ち」**があれば、人はだれかと温かく繋がることができます。そして、自分とは違う考えや個性を持つ仲間を受け入れ、認め合うことで、一人ひとりの色が輝く美しい「虹」が生まれます。これからもこの小さな校舎で育まれる絆と優しさを大切にし、子どもたちが自分も他者も愛せる温かな学校づくりを、地域・ご家庭の皆様と共に進めてまいりたいと思います。



小中発表会

１０月１０日（土）に小中発表会を開催しました。 今年のテーマは、小学校が「協力して、みんなが元気になる楽しい思い出を作ろう！」、中学校が「受け継ぐキセキ 永遠に」。それぞれのテーマ達成に向けて、計画を立て、練習を重ねてきました。

当日は、校外学習などの旅行的行事、生活科のあさがおの観察、市内研修で学んだことの発表をはじめ、ダンスや器楽、劇など、どの学年も趣向を凝らした発表で観客を魅了していました。また、小中学生全員による全校合唱「旅立ちの日に」では、それぞれのパートのハーモニーが綺麗に重なり合い、素晴らしい歌声を響かせました。多くの保護者や地域、来賓の皆様にご来校いただき、会場が一体となる感動的で思い出に残る発表会となりました。




（小）生活科・社会科校外学習

１０月２３日（金）に生活科・社会科の学習として、小学生は円山動物園へ行きました。

事前学習では、動物園マップを見ながら移動ルートや園内のまわり方を自分たちで計画しました。

行きはスクールバスで移動し、待ちに待った園内見学をしました。動物園では、レッサーパンダをはじめ可愛い動物たちの観察やクイズを楽しみました。また、キリン舎の中でみんなで仲良くお弁当を食べたり、ミーアキャットを見たりしました。

帰りは、市内バスや地下鉄、高速バスなどを乗り継いで蘭島まで帰ってきました。自分で切符を買う体験をしたり、マナーを守って乗車したり、多くのことを学ぶことができました。天候にも恵まれ、思い出と学びに満ちた一日となりました。





忍路小中学校ＰＴＡレク

１０月１８日（日）にオタルボウルにてＰＴＡレクを開催しました。今年度は４チームに分かれ、２ゲームのスコア更新を目指してボウリングを楽しみました。

各レーンでは、ストライクやスペアが出るたびに歓声や拍手が起こり、小学校１年生から中学校３ 年生まで、互いに応援し合う温かい雰囲気に包まれました。保護者の皆様同士や教職員もゲームや応援に参加し、レクを通して楽しく交流を深める貴重な時間となりました。

企画・運営にご協力くださったＰＴＡ役員の皆様、そしてご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。




文化庁総合実践事業

１０月２７日（火）に文化庁総合実践事業として、「狂言と能」の鑑賞・体験学習を開催しました。観世九皐会の方が来校され、体育館に能楽の簡易ステージが設置されました。

前半は狂言「柿山伏」の鑑賞、五人囃子の紹介がありました。全員で拍子や掛け声に合わせて小鼓・大鼓の演奏を疑似体験をすることができました。後半は、能「土蜘蛛」を鑑賞し、間近で繰り広げられる舞や演奏に伝統文化の素晴らしさを感じていました。小中学生は狂言の独特な動きや発声の仕方を教わり、五感を通して狂言の魅力に触れることができました。

地域の皆様にもご来校いただき、伝統芸能に触れるとても貴重な時間となりました。




いじめアンケートについて

９月下旬に行ったいじめアンケートについて、１０月３０日の時点で「いじめと認知した」のは、小学生、中学生ともに０件でした。これからも「一人一人が主役になれる、温かな居場所づくり」を目標にして、全職員で一人一人に寄り添った指導を行い、いじめ見逃しゼロに向け、取り組んでまいります。何か気になることやご相談したいことがありましたら、いつでもご連絡ください。

オープンキャンパスについて

１１月６日（金）～１８日（水）に、忍路小中学校オープンキャンパスを実施します。他校区から本校の教育活動に興味ある児童・生徒が授業を参観したり、校内を見学したりします。この期間外にも、希望があれば随時受け入れを行っていきたいと思っておりますので、ご承知おきください。

忍路小中学校公開研究会について

１１月１９日（木）５校時に忍路小中公開研究会を実施します。小学校５・６年生の国語科の授業を他校の先生方に公開いたします。小学校１・４年生フラワー学級、中学生は給食後下校となります。５・６年生は、５校時終了後下校となります。下校時刻の詳細につきましては、学級通信等でご確認ください。